

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		1-	5
事業名	幽静館維持管理事務	会計	款	項	目
		一般	2	1	5
施策	5 賑わうまち	課名	総務課		
	5-2 人が集うまちをつくる	係名	総務管財係		
	5-2-1 観光戦略の展開				
主要施策	①観光・交流資源の充実・活用				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	郷土愛の信念を貫いた政治家である木村家三代の功績にまつわる資料を展示し、維持管理することで、住民の郷土に対する認識を深め、歴史を大切に豊かな人を育む。
事業内容	幽静館の施設管理及び展示物の管理や町内外へのPR、来館者の受付に関する事務などを行う。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)	
	1	入館者数		129	92	人	↑	120
2								
3								
4								
5								
			平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)			
全体事業費(千円) A+B				804	1,054	1,053		
財源内訳	直接事業費 A			804	790	855		
	うち一般財源			804	790	855		
人件費(千円) B				0	264	198		
内訳	一般職員(人・千円)			0	0.04	264	0.03	198
	臨時職員(人・千円)			0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	C対象が広すぎる
					コストの削減	D大幅に削減すべきである
総合評価	V 民間・NPO(民間企業やNPO、自治会などで代替可能である)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	北大社自治会への無償譲渡
②H30年度に実施した取り組み	北大社自治会役員と今後のあり方について協議し、当面は自治会コミュニティ活動での利用も可とした	④今後の改善計画	幽静館で自治会コミュニティ活動も行うことで、これまで以上に愛着を持ってもらう